

学区ふれあい事業



【名北学区】

■世帯数：5,386 世帯

■人 口：10,724 人

■面 積：0.728 km²

平成 24 年 4 月 1 日現在

1 活動・取り組みの内容

名北コミュニティセンターや名北小学校にいて、学区ふれあい事業として以下の様な多彩な活動を行っている。

- ① 60 歳以上のウォーキング大会（約 200 人参加）
- ② 小学生から高齢者までを対象とした護身術教室（約 400 人参加）
- ③ もちつき大会
- ④ 運動会
- ⑤ 盆踊り（約 2,000 人参加）
- ⑥ さくら祭り

【住民への PR 方法】

チラシの回覧、掲示板への掲示

【アピールポイント】

どの行事にも各町内会から 10 名以上参加してもらっており、それぞれ計 200～400 人ほどが参加している。

2 きっかけ、背景

当学区では高齢化が進み、65 歳以上人口が 4 割以上となっている。高齢者や少子化のため、子どもを対象とした行事を企画し、住民参加を呼び掛け、交流の機会としている。

3 実施の体制

(1) 運営メンバー

区政協力委員、町内会・自治会長、民生委員児童委員、保健委員、消防団員、PTA、女性団体・女性会、子ども会、老人クラブ、スポーツ推進委員、青少年育成、PTA の OB
計約 50 人

(2) 他団体との協力

体育委員、老人会、子ども会、青少年育成、PTA

(3) 運営協力

PTA や PTA の OB、体育委員の若手にも呼びかけて参加してもらう。

4 実施のスケジュール

H23 年 4 月 桜まつりを開催し、コミュニケーションを図る



5 月 ウォーキング大会を開催
自主防災会（夜のパトロール）



7 月 盆踊り大会を開催



12 月 もちつき大会を開催



H24 年 4 月 桜まつりを開催



9 月 護身術教室の開催

5 成果と課題

(1) 成果・効果

- ・参加者が増加した。
- ・住民間の交流が深まった。

(2) 苦労した点

- ・住民の理解を得ること。
- ・活動の担い手が不足している。

(3) 今後の課題・展望

- ・活動の継続のために、担い手の世代交代、活動資金の確保、他団体との協力が必要である。

